

第2回美瑛川地区かわまちづくりワーキンググループ

地域とともに美瑛川の河川空間をサイクリングロードとして活用するための取り組みを行っています。

◎平成28年3月4日(金)に第2回WG(意見交換会)を開催！！

○第2回WG参加メンバー

氏名	所属等
尾形 明男	美瑛町サイクリングクラブ会長
船城 一泰	カフェムスタッシュ・ホス代表
岩佐 高子	一般社団法人 美瑛町観光協会
みやけりかこ	ライター・エディター、さつぼろ自転車ガール
塚田 聡仁	美瑛町副町長
柿沼 孝治	旭川開発建設部 旭川河川事務所長



美瑛川をサイクリングロードとして活用してもらうために必要な整備内容について、意見交換を行いました。

【主な意見】

【側帯盛土(休憩スペース)】

- ◆盛土箇所は、走行スペースを広げた方がよい。
- ◆見通しのきかない場所にもあるとよい。

【案内看板】

- ◆美瑛町全体のサイクリングロードの案内が必要では。
- ◆デザインはシンプルにして、英語表記もあるとよい。

【川へのアクセス道路】

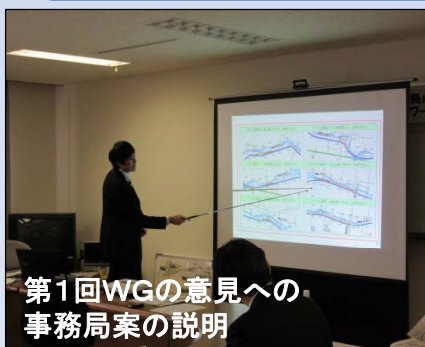
- ◆広い箇所を作って山を眺めるポイントにしては。
- ◆オフロードのような遊べる場所も作っては。

【サイクルステーション】

- ◆美瑛町全体の取り組みとして、利用のシステムや配置を考える必要がある。

【利活用の促進】

- ◆美瑛駅周辺から白金温泉まで荷物を運んでくれるシステムはできないか。
- ◆お店にサイクルスタンドがあると、歓迎されている感じが伝わる。 ◆自転車の持ち込みができる宿が必要。
- ◆観光客だけでなく、町民が利用できる仕掛けがあるとよい。 ◆既存の公共施設に工具を置いては。



【事務局】 旭川開発建設部 治水課・美瑛町役場 政策調整課